

応募作品目録②

シートの入力方法について

確認 必ず応募作品送付状①から入力してください。
(特別支援学校・学級は専用シートに入力してください)

応募作品送付状①シートの次画面(目録②)へをクリックすると図1の画面が登場します。

まずは、**赤で囲んだ□部分**をご一読ください。

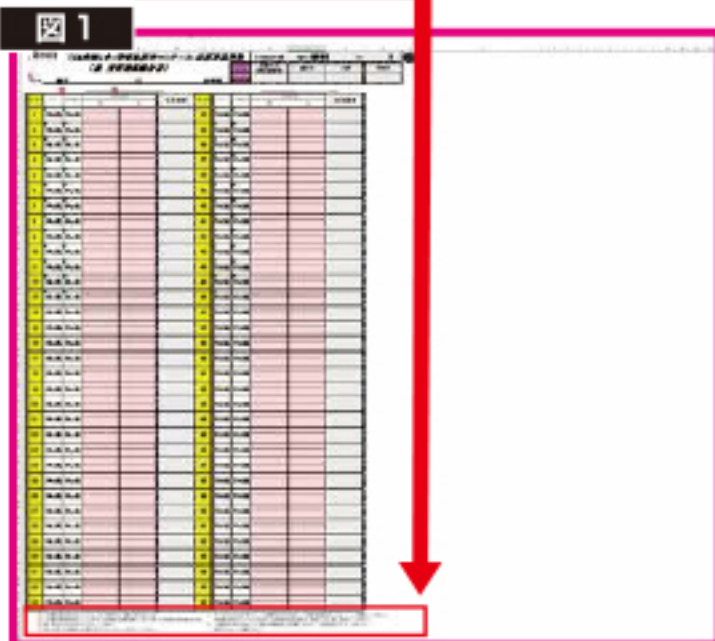


図1でセルの色が桃色で表示されている部分を入力いただけます。(1~66番までの入力が編集可能となっております)

※その他のデータは扱えないようになっています。

セルは、**ENTER**キーもしくは**TAB**キーを押すと、右方向に進むように設定されています。(矢印キーやマウスでも移動は可能です) **注意1**

入力は通し番号1番から順にお願いいたします。

入力漏れを防ぐために、桃色で表示しているセルは入力後白色になります。

注意1 ENTERキー、TABキーの扱い方について

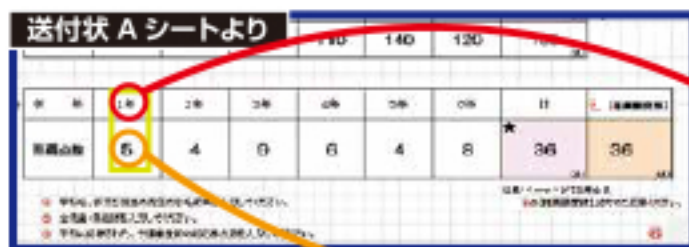


名前を入力しないまま**ENTER**キーもしくは**TAB**キーを押すと、E7→F7→K7→L7→E8→F8→・・・と通し番号の1番から34番に移動してしまいます。入力ミスにつながりますので右「良い例」を参考にしてください。



名前を入力して確定(**ENTER**キー押す)すると、E7→F7→E8→F8→E9→F9→・・・と通し番号の1番から順に入力することができます。

応募作品目録②シートの見方について①



応募作品送付状①シートと応募作品目録②シートは上記のように連動しています。学年や各学年の作品点数に間違いがないか確認をしながら入力ください。

※特別支援学校・学級の推薦限度数は生徒数に関わらず最高6点ですので、入力欄は通し番号6番までになっています。

学年と作品番号欄に自動で番号が振り分けられます。
(推薦点数"0"の学年があった場合は、応募作品目録②シートには反映されません)



「送付状①シートより」1年生は5点推薦されていますので、作品番号欄には1~5の数字が表示されます。これは1年生の作品の1点目、2点目という意味です。

応募作品目録②シートの見方について②



図3のaは、「応募作品送付状①」シートの推薦点数値がリンクされています。さらにこのリンクされた値は、今見ている「応募作品目録②」シートの通し番号と連動するように設定しています。

図3のようにaが36の場合、通し番号の36番目に該当するセルは赤色・白文字で表示されます。

この表示と照らし合わせ間違いの無いように入力ください。

応募作品目録②シートの入力について

それでは、前述した点に気をつけて通し番号1番から推薦した作品者の名前を入力していきます。姓(平仮名)→名(平仮名)→姓(漢字)→名(漢字)の順番で、推薦された児童・生徒の名前を入力します。(学年および作品番号は送付状①シートに入力したデータを基に自動的に入力されています)注意しながら順に入力ください。

注意2

図4のようにメッセージボックスが表示された場合は・・・



メッセージボックスには「推薦点数を超えています。ご確認ください。」とメッセージが表示されています。これは、前述した推薦点数(a)を超えて入力しようとした際、表示されるエラー画面です。メッセージの通り、再度推薦人数や名前が重複していないか確認をお願いいたします。

この画面になった場合は **キャンセル** をクリックすることで回避(画面から消えます)できます。キャンセルをクリック後、修正ください。

図4画面では、aの値は36になっています。推薦点数は36名分しか推薦されていないのに、37人目を入力しようとしています。このような場合にメッセージボックスが表示されます。

以上で入力していただく内容は終了となります。

入力が終わりましたら、再度ご確認をお願いいたします。

最終確認が終わりましたら「応募作品送付状①」と「応募作品目録②」をそれぞれ印刷してください。

※ご担当者様控えとして、入力したデータを保存する場合は「名前をつける」でパソコンのマイドキュメント等に保存してください。

※CDには作文用紙データが入っております。印刷してご活用ください。

応募方法

印刷した「応募作品送付状①」と「応募作品目録②」及び「応募作品(作文)」をセットし、最寄りのJA(農業協同組合)に、**令和6年1月11日(木)15時まで**にご応募ください。